

みやもと陸の政策提言 Ver.2

加賀市民の皆さんへ

確実に進む少子高齢化社会、急激な技術革新の進展、加速する経済のグローバル化など先行きが不透明な社会情勢のなかで、私は新たな政策提言として、「5つのビジョン」を掲げました。

ふるさと加賀市が、時代の大転換期にもしっかりと適応するとともに、次代を担う子どもたちが夢を抱き、未来に希望を持てるよう、従来の発想や考え方に捉われないことなく、挑戦を続けてまいります。



宮元 陸

1 期目実績ハイライト

Vision1 アジアから選ばれる 温泉共創地

- ・観光入込客数は約**20万人増**、観光消費額は約**94億円増** (H26→H28)
- ・外国人宿泊客は**2.2倍に** (H25→H28)
- ・台湾との都市提携 **【国内最多・県内初】**
- ・シンガポールとの交流 **【県内初】**
- ・加賀ロボレーブ国際大会の開催 **【全国初】**
- ・越前加賀インバウンド推進機構の設立 **【北陸初】**

Vision2 持続可能なものづくり 技術の集積地

- ・企業誘致等による新規雇用約**450人**の創出
- ・廃校を活用した大規模な企業誘致 **【県内初】**
- ・経済産業省の地方版 IoT ラボに認定 **【県内初】**
- ・ジェトロ金沢との連携協定 **【県内初】**
- ・公契約条例の制定 **【北陸初】**

Vision3 子どもから高齢者まで 安心して暮らせるライフ ロングサポートのまち

- ・子育て安心パッケージ*の実施 **【県内トップクラス】**
※保育料毎月1万円軽減、第3子以降無料化等
※第3子以降の学童保育料、学校給食が無料 **【県内初】**
※出産準備手当での創設 **【県内初】**
※子育て応援ステーションかがっこネットの創設 **【県内初】**
- ・手話言語条例の制定 **【北陸初】**
- ・生命尊重の日条例の制定 **【全国初】**
- ・JOCパートナー都市協定の締結 **【北陸初】**
- ・医療センターの開設、病室全室個室 **【北陸初】**

Vision4 市民の知恵を活かす 政策先進都市

- ・先進政策の実施
全国初：5項目、北陸初：5項目、県内初10項目

改革 行財政改革・教育改革

- ・公共施設マネジメント基本方針の策定 **【県内初】**
- ・小中学生のプログラミング教育の実施 **【全国初】**
- ・小学校5、6年生への「ラズベリーパイ」の配布とプログラミング教室の開催 **【全国初】**
- ・家庭教育支援条例の制定 **【全国初】**
- ・総合計画実施計画の期間を市長任期に連動 **【県内初】**

みやもと陸の政策提言 Ver. 2

5つの地域経営ビジョンと25の施策

Vision 1

未来を切り開くイノベーションシティ

ロボットやIoT^{※1}、AI^{※2}など、目まぐるしく技術革新が進む中、今後、産業構造が急激に変わってきます。

この流れに適応しつつ、ものづくりをはじめとした本市の産業の強みや特性を活かしながら、産業構造を高度化し、新産業を生み出すまちを目指していきます。

※1 IoT：Internet of Things の略。モノのインターネット。

※2 AI：Artificial Intelligence の略。人工知能。

- 加賀市産業のイノベーションを促進するため、IoT、AIなど革新技術の市内企業への導入を支援するとともに、関連産業の集積も目指せる産業団地等の整備に取り組みます。
- 加賀市が起業にチャレンジできるまちとなることを目指し、インキュベーションオフィスやものづくりラボを整備するとともに、スタートアップ支援制度を創設します。
- 人材育成や技術導入支援の拠点として、「(仮称) 加賀市イノベーションセンター」を開設します。
- 次世代農業を目指し、ぶどうやなしをはじめとしたスマートアグリに取り組みます。
- 国内外の大学と連携し、IT技術を活用した地域課題の解決に向けた事業の実証実験に取り組みます。

Vision 2

人財を輩出し、人財が集う先端教育都市

人財は地方創生の要です。児童生徒のプログラミング教育や、社会人におけるIoT教育など先端的な教育を推進し、加賀市の未来を担う人財を育成・誘致していきます。

また、子どもたちの学力や生きる力の基礎をしっかりと養うとともに、ビジネスに限らず、様々な分野でプロとして活躍できる人財の育成を支援していきます。

- 市内企業の生産性向上を目指し、IoT、AIなど革新技術を事業に活用できる人材を育成します。
- 山中漆器や九谷焼など伝統工芸の担い手を志している若者への支援に取り組みます。
- IoT、AIなどの若手研究者の協力により、中高生などを対象に、身近な課題解決の取り組みであるハッカソン・アイデアソン大会を開催します。
- プログラミング教育を強化するとともに、科学技術人材を育成するため、科学と数学を基礎として展開するSTEAM[※]教育の充実を図ります。
※ STEAMとは、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Art(芸術)、Mathematics(数学)の頭文字をとったもの。
- 未来を担う子どもたちが、人間としての在り方や生き方を学び、規範意識を身に付けることができるよう、道徳教育に注力します。

Vision 3

世界から選ばれる温泉共創地

歴史文化遺産を磨きつつ、台湾やシンガポールをはじめとしたアジア諸国に加え、欧米諸国からの誘客をより一層進めていきます。

さらに、平成 34 年度末の北陸新幹線加賀温泉駅開業に向け、山中、山代、片山津の共創を支援し、国際観光都市の基盤を構築していきます。

- インバウンド推進体制を強化するとともに、受け入れ環境整備や情報発信などをより戦略的に進め、海外からの観光客数 10 万人を目指します。
- 北陸新幹線敦賀延伸を見据え、加賀温泉駅周辺整備を進めながら、加賀市の魅力を国内外に発信することで、観光入込客数 220 万人、観光消費額 550 億円を目指します。
- 加賀市固有の歴史・文化を国内外の観光客に体感していただけるよう、日本遺産「北前船文化」や「大聖寺十萬石」などの地域資源を観光素材として磨き上げます。
- 山代温泉ゆかりの五十音の創始者・明覚上人の功績を柱とした「(仮称)あいうえおの郷構想」を展開し、日本語文化を次世代につなぎ、学術振興と国内外からの誘客に取り組みます。
- 「柴山湯遊歩観光ルートプロジェクト」、「ガーデンシティ構想」の推進など魅力ある景観づくりに取り組みます。
- 廃業旅館について、具体的な対策の検討を進めます。

Vision 4

人生 100 年時代に備えるまち

やがて多くの住民が 100 歳以上生きる時代がやってきます。この大きな変化に適応するための福祉のあり方を検討し、子どもから高齢者まで、市民の皆さんが幸せに暮らし続けていけるまちを目指していきます。

また、誰もが安心・安全に暮らせるよう、子どもの貧困対策や障がい者支援を強化していきます。

- 「食と運動」を通じた市民の健康づくり事業を展開し、生涯を通じた健康のまちづくりを推進します。
- 子どもたちが様々な仕事の世界を知れるよう、キャリア教育をより充実させます。
- すべての子どもたちが夢と希望を持てるよう、子育て支援や子どもの貧困対策など「かがっこ応援プロジェクト」に取り組みます。
- 誰もが安心して生活できる地域共生社会の実現を目指し、IoT、AI などによる障がい者支援「スマートインクルージョン」を推進します。
- 元気な中高年齢者や若い世代の移住を促す加賀市版「生涯活躍のまち」の実現に向け、多世代間の地域交流や健康長寿のモデル地域を整備するとともに、認知症の予防やケアの推進をテーマにした新たな拠点づくりに取り組みます。

Vision 5

先進政策・実証都市

市民や専門家、市職員等が知恵を出し合い、先進的な政策を生み出すとともに、その効果を実証することで、様々なモデルを提示していきます。

また、そうしたモデルの構築にスピード感をもって取り組んでいくことで、人や企業を引き付けられるような都市を目指していきます。

- 市民や観光客、移住希望者に対して、加賀市の目指すべき姿や魅力のPRを行い、「選ばれる自治体」となるための戦略的なシティプロモーションを展開します。
- 里山の原風景の魅力を効果的に情報発信し、アーティストなどを呼び込む「新里山構想」を推進します。
- 世界的物理学者 中谷宇吉郎 博士の研究領域であった「自然科学」と「芸術」をテーマとした先端研究教育事業を展開し、国内外の研究者が集う場を創出します。
- 「加賀市版スマートシティ」の実現に向け、エネルギーマネジメントシステムの導入に取り組みます。

ビジョンをバージョンアップ！

第1期のビジョンを、1期目の実績と今後予想される社会の変化を踏まえてバージョンアップさせ、主に以下のような成果指標を設定し、地域経営を進めていきます。

また、ビジョンごとに示した公約施策は、5つのビジョンの実現に向け、柔軟に修正したり、追加したりしながら進め、ビジョンの実現にどれだけつながったか、その結果として、ビジョンがどれだけ実現したか、で評価を行っていきます。

中間の2年目で検証し、その結果を市民の皆さんにお示しします。

第1期ビジョン

持続可能なものづくり技術 の集積地

※IoT や AI 等の技術革新の流れに適応

教育改革

※人財が地方創生の要→ビジョンに格上げ

アジアから選ばれる 温泉共創地

※アジアに加え、欧米からの誘客も視野に

子どもから高齢者まで安心して暮らせる ライフロングサポートのまち

※長寿化による社会の変化に適応

市民の知恵を活かす 政策先進都市

※新事業の立案のみならず実証して波及

第2期ビジョン

Vision 1

未来を切り開くイノベーションシティ

【成果指標：H28→H32】

- IoT 等業務改善・活用企業数 0⇒50 企業
- IoT 等新サービス・創業企業数 0⇒20 企業

Vision 2

人財を輩出し、人財が集う先端教育都市

【成果指標：H28→H32】

- 全国学力・学習状況調査(小中学校)
 - ・平均正答率
 - ・学校のきまりを守っている子どもの割合
 - ・人の役に立つ人間になりたいと思う子どもの割合上記3項目：石川県平均未満⇒石川県平均以上
- IoT 講座の受講者数 0⇒400 人

Vision 3

世界から選ばれる温泉共創地

【成果指標：H28→H32】

- 観光入込客数 199 万人⇒220 万人
- 外国人宿泊客数 6 万人⇒10 万人
- 観光消費額 482 億円⇒550 億円

Vision 4

人生100年時代に備えるまち

【成果指標：H28→H32】

- 健康寿命 83 歳⇒84 歳
- 0～5 歳人口 2,693 人⇒2,800 人
- 純移動数(転入数－転出数) ▲221 人⇒0 人

Vision 5

先進政策・実証都市

【成果指標：H28→H32】

- 先進政策数 5 政策⇒10 政策(うち実証数 5)